

2013 年度 小委員会活動成果報告

(2014 年 02 月 14 日作成)

小委員会名	建築音響測定法小委員会		主 査 名：杉江聡 就任年月：2013 年 04 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	環境工学委員会 (音環境運営委員会)		委員長名：田辺新一 主 査 名：岡野利行
設 置 期 間	2013 年 04 月 ～ 2015 年 03 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 建築音響に関する測定方法について調査および検討を行う。 ・ フランキング成分を把握するための測定方法について検討を行う。 ・ 室内の吸音性能に関する測定方法について検討を行う。 ・ 実騒音による外周壁遮音性能測定方法について検討を行う。 ・ 13 年度: 上記測定方法に関する文献調査や勉強会を経て実験計画の準備を行う。 ・ 14 年度: 前年度の結果をもとに実験計画を行い、実験的に検討を進める。 		
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無		
	主査: 杉江聡 (小林理研) 幹事: 平光厚雄 (国総研)、山内崇 (戸田開発セ) 委員: 赤尾伸一 (三井住友技セ)、稲留康一 (奥村組技研)、織田慎一 (NHK)、古賀貴士 (鹿島技研)、酒巻文彰 (永田音響設計)、坂本慎一 (東大生研)、竹林健一 (鹿島技研)、田中学 (日総試)、宮島徹 (清水技研)、矢野博夫 (千葉工大)、渡辺充敏 (大林組技研)		
設置 WG (WG 名：目的)			
2013 年度予算	50,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：	

項 目	自己評価
委員会開催数	6 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会 承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パ ブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得ら れた成果との関係)	1. フランキング測定として音響インテンシティ法に関する文献調査を行った。 2. 吸音性能測定として pu センサに関する文献調査およびメーカーへのヒアリングを行った。
委員会活動の問題点 ・ 課題	1. 委員会発足時の目標に従い活動を実施しているので、特に問題はない。

* 小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。

* 表中の「(書名)」等の赤文字は、記述を誘導するための説明である。記載の有無にかかわらず最終的には削除のうえ提出すること。

- * 小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。
- * 中間年度には中間評価を、最終年度には最終評価としての自己評価を記入すること。

環境工学委員会用 自己評価欄

2013 年度 小委員会活動 自己評価

(中間年度評価)

総合評価 (4 段階評価)	A
総合評価に関する 自由記述欄 (理由、特記事項等)	<p><u>1. フランキングに関する検討</u></p> <p>室間等の遮音性能測定におけるフランキング成分の把握方法として、音響インテンシティ法をあげ、既往研究の文献調査を行い、委員間の知識の共有を図るとともに、次年度実施予定の実験に関する準備を行った。</p> <p><u>2. 室内の吸音性能に関する測定方法の検討</u></p> <p>pu センサを用いた測定に関する既往研究の文献調査を行った。それに加え、pu センサのメーカーによるデモンストレーションを実施し、委員間の知識の共有を行った。</p> <p>また、容積の小さい室内における音場性状把握のために、pu センサを用いた音響エネルギー密度の測定に関する測定計画の検討を行った。</p> <p><u>3. 実騒音法による外周壁の遮音性能測定の検討</u></p> <p>現場測定に関する計画を行ったが、実施可能な施工物件が見つからず本年度は実施しなかった。次年度以降、適切な物件が見つかった場合に実測を行う予定である。</p>

- 総合評価は4段階(A>B>C>D)にて、自己評価すること。
- 中間年度における自己評価は、単年度の活動計画・目標に対する達成度にて、最終年度における自己評価は、小委員会の設置目標に対する達成度にて評価する。自己評価の目安は以下の達成度レベルを参照のこと。
 - A 評価：小委員会設置目標に対し、80%以上の達成度
 - B 評価：小委員会設置目標に対し、70%から80%の達成度
 - C 評価：小委員会設置目標に対し、60%から70%の達成度
 - D 評価：小委員会設置目標に対し、60%以下の達成度
- 小委員会の活動に対し、第三者的評価・外部評価（シンポジウム、セミナー等の催し物を開催した場合に収集した参加者の評価など）に相当する情報がある場合には、その内容も記述すること。